

電気を使わない昔の道具で遊ぼう！



SDGs：7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

企画の意義

今の時代では子供でもスマートフォンやゲーム機器など電気を利用する遊びが増えています。それとともに電気を使う遊びが人々に伝わっていくにつれて二酸化炭素も多く排出され、環境破壊へとつながっていきます。なので私は電気を一切使わない昔の道具で遊んでもらうためにこの企画を始めようと思いました。



けん玉

こちらはみなさんご存じの方が多いけん玉です。今でも日本の昔ながらの遊び道具として、使われています。けん玉には色々な技もあるので練習して色々な技を習得するのもいいと思います。



だるま落とし

こちらもご存じの方が多いと思います。
小槌を使い、一番下にある積み木から叩いていき全て倒すことが出来たら成功という遊びです。



おてだま

こちらはお手玉と呼ばれる小さい球を通常は三個投げて遊ぶのですが、数を増やして挑戦できるのでずっとやっても飽きない遊びだと思えます。



めんこ

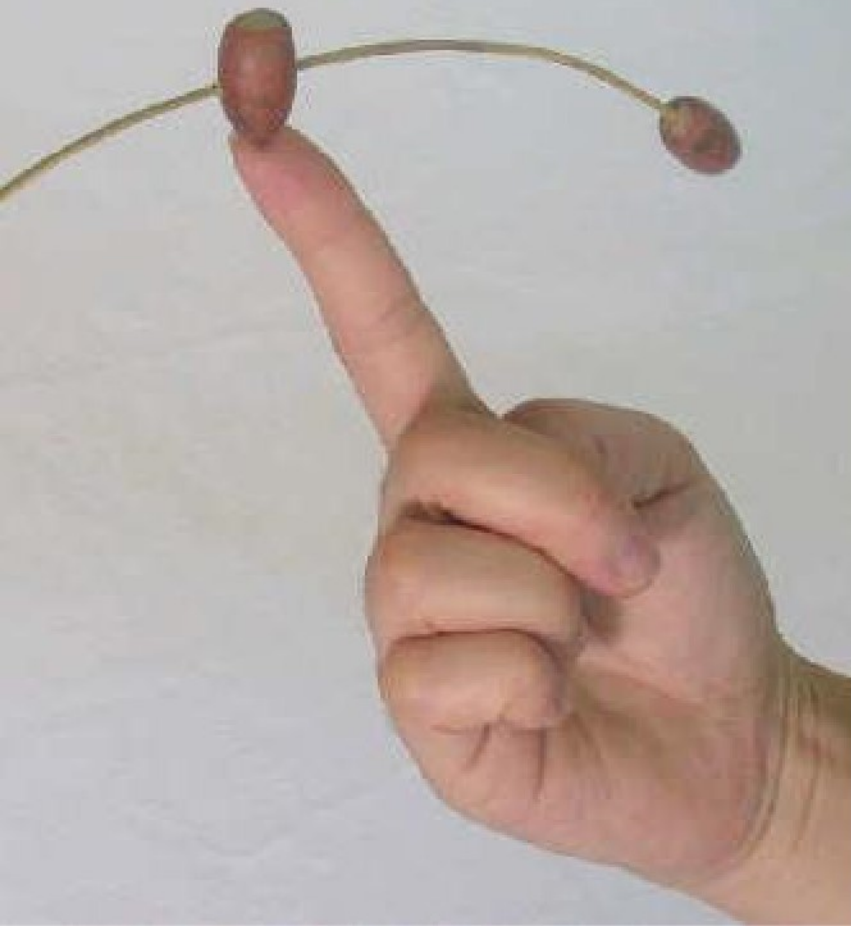
こちらは知らない方も多いと思うのですが、左の写真にある四角い札を使って遊ぶゲームです。地面においてあるめんこを自分の持っているめんこで叩きつけて風圧でめんこをひっくり返すというゲームです。これは大人数でも遊ぶことができます。

smo



ぶんぶんごま

こちらは一人で楽しめる遊びとなっています。ぶんぶんごまというのは様々な柄のこまを、糸を使って回して左下のようなきれいな模様を楽しむものです。ぶんぶんごまは自分でも作ることができるので、そこも楽しむことができます。左のぶんぶんごまは牛乳パックでできていて本来捨てるものを活用していて環境にもとても優しいと思います。



やじろべえ

こちらはやじろべえと言ひ、真ん中を指先で支えて上手くバランスをとるというゲームです。これはこの原理を利用して理科の勉強でも出てきます。

この企画を通して思ったこと

今回この企画をするにおいて昔の遊び道具を調べていると、いつも私たちが利用している電子機器よりも面白い遊び道具があって友達や家族と遊んでみたいなというものもいくつかありました。こういう遊びを再び昔の子供たちの様に遊ぶ機会が増えると、地球の環境もよくなるのではないかと思いました。

感想

今回は、電子機器以外にも遊ぶものがたくさんあるということを知っていただくために企画をしたのですが、これを見てくださった方々に少しでも電気を使って環境破壊につながらないよう、電気を使わない遊び道具で遊んでもらえると嬉しいです。